

快適なバスタイムから快眠まで

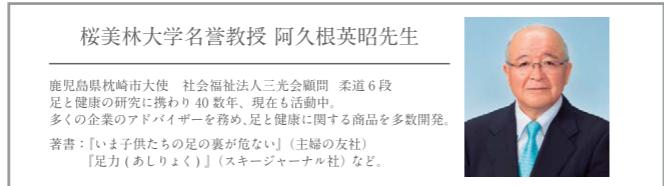
～入浴から眠りまでを科学する～

入浴から眠りに就くまでの貴重な時間には、心地良いものに触れ、肌にやさしいものを纏うことがとても大切です。肌の敏感な方にもおすすめのスキンケア素材や、快適な眠りをサポートする快眠アイテムなど、UCHINOは科学的根拠に基づいた、いつまでも健康であるためのライフスタイルを提案します。

素足がよろこぶタオルスリッパ

素足でいることの気持ち良さを教えてくれるタオル地のスリッパは、吸水性に優れているため、入浴後の濡れた足で履いてもさらっとした触感が持続します。また、手軽にお洗濯ができるので、いつでも清潔に着用できます。

桜美林大学 名誉教授
阿久根 英昭 先生 × UCHINO



サンダルスリッパ「リラックス」 鼻緒が足指を刺激し、健康な足作りに役立つ

足底圧力分布、左右足荷重差、重心位置、着用感などを検証して開発したサンダル型のスリッパです。

タオルサンダルスリッパ リラックス



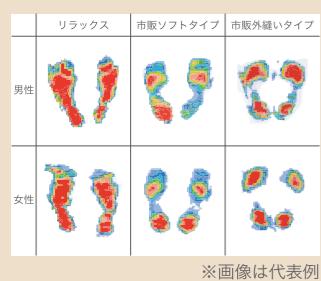
●アーチ部分のサポートによる安定感



肌触りがやわらかく吸水性の高いタオル素材による快適な履き心地に加え、鼻緒による足指機能促進効果とアーチ部分のサポートによる着用時の安定感を追求した、新開発のサンダルスリッパです。

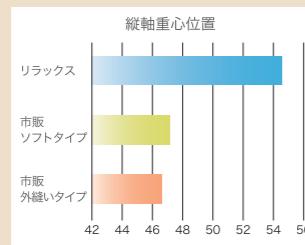
足底圧力分布図

静立時の足底にかかる圧力を足型の分布図に表現したもの。足底の各部位にかかる圧力を強い方から、赤色、桃色、黄色、緑色、青色で表している。



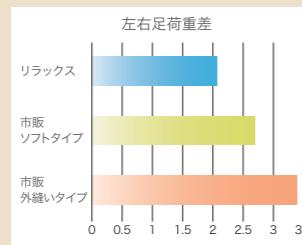
縦軸重心位置

静立時の前後のバランスを評価するもので、足底圧力値から求められた数値が最安定領域（48～53%）の範囲内に近いほど前後の安定が維持され、前方に位置するほど足指の接地状態が良く歩行率も高まる。



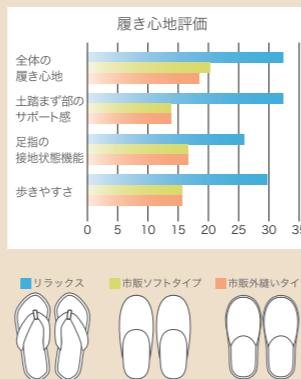
左右足荷重差

静立時の左右のバランスを評価するもので、足底圧力値から求められた数値が最安定領域（48～53%）の範囲内に近いほど左右の安定が維持される。



履き心地評価

被験者による履き心地の評価。評価点はとても良い：5p、良い：4p、普通：3p、あまり良くない：2p、良くない：1pで実施。



～阿久根英昭先生共同開発～

桜美林大学名誉教授の阿久根英昭先生の協力により、足底圧力分布、縦軸重心位置、左右足荷重差、着用感などを検証して開発しました。

ごくふわスリッパ「ユニティ」

つま先に段差があり、足指機能の促進効果が期待できるスリッパ

つま先と足裏の内側部分を低くしているため、着用時の足圧分布が整い、踵から足指への重心移動がスムーズになります。歩きやすく、足指機能の促進効果も期待できるスリッパです。

ごくふわスリッパ ユニティ



つま先まで足をしっかりと入れて履く
つま先の段差が足指機能を促進



左右があり足にぴったり
フィットする形状
甲部分の裏側もタオル生地

着用時の足圧分布を整え、足指の機能を促進することによって安定性と歩行性を高めた、歩きやすく快適な履き心地のスリッパです。足にぴったりとフィットする形状で、側生地にはやわらかく保温性に優れたタオル素材を使用しているため、あたたかく快適な履き心地が特長です。

市販品スリッパとの比較

歩行性計測

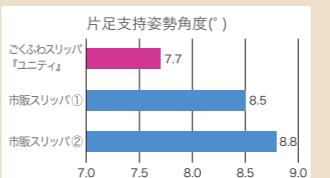
【5m歩行時間】

数値が小さいほど歩行率が高い



【片足支持姿勢角度】

角度が小さいほど正しい姿勢を保持



【蹴り出し角度】

蹴り出し角度が大きいほど歩行率が高い



【歩幅】

歩幅が広いほど歩行率が高い



－ 静立時の安定性計測 －

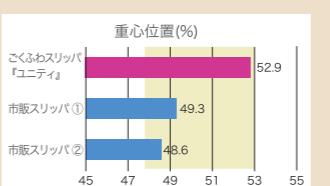
【左右足荷重差】

左右足荷重差が小さいほど安定性が高い

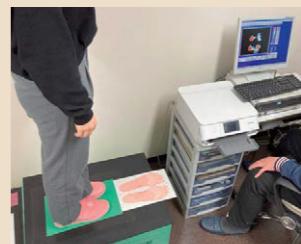


【重心位置】

重心位置48%～53%が最安定領域



静立時の安定性計測 / 足底圧力分布図



歩行性計測 / 画像解析



試験実施日：2024年2月13日～2月15日 被験者：男性9名、女性7名の計16名